

アナログメータ表示

VU119-AN-24W1

ステレオレベルメータ

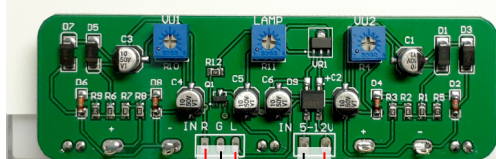


- ☆パワーアンプのスピーカ出力に接続して使用するデシベル (dB) 目盛りのアナログ式ステレオレベルメータ
- ※BTL出力のアンプには使用できません
- ☆LEDバックライト (白) 搭載!! 明るさ調節可能

主な仕様

- ◎メータ目盛り：デシベル(dB)表示
※VU計ではありません
- ◎電源電圧(LEDバックライト)：DC 5～12V
※LEDバックライトを使用しないときは不要
- ◎外形寸法(実測)：116x54mm
※予告なく変更することがあります

☆接続のしかた

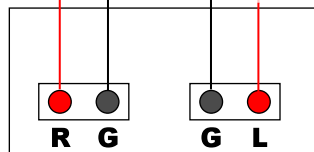


DC5～12V

GND

LEDバックライト電源
(極性はありません)

GND側の配線は
L側R側のいずれか
片方でもかまいません



アンプのスピーカ出力

※BTLアンプには
対応しません

電子パーツ・マイコン・メトロ・オーディオ

〒556-0005 大阪市東淀川区日本橋5-8-26

(月～土)10:30～19:30 (日・祝)10:00～19:00

TEL)06-6644-4555 / FAX)06-6644-1744

E)07@epi-nippon.com

Blog)http://blog.digit-parts.com / Twitter)@0666444555

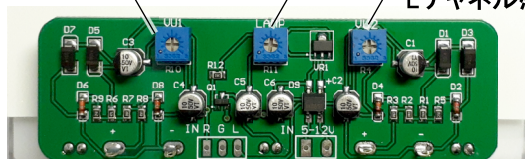
電子工作向けの学習、実験、開発向けであり、資料等は参考用です。目安程度のもので差異や誤りがある場合があります。商品の性能等を保証するものではありません。各種設定、使用については自己責任でお願いいたします。いかなる事故、損失においても製造者、流通者、販売者は一切の責任を負いかねます。返品、交換、保証等の対応はしていません。

☆調整のしかた

基板上の調整用半固定抵抗は下図の場所にあります。感度の半固定抵抗は左に回すと感度がアップします。

Rチャンネル感度

バックライト明るさ
Lチャンネル感度



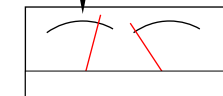
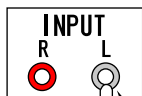
普段聴いている音源、または1kHzサイン波の信号源を用意してください。
(サイン波信号源を使用するとより正確に合わせられます)

調整は普段聴いている音量で行います。

(1)Lチャンネルのレベル合わせ

ちょうど良く針が振れるように
「Lチャンネル感度」で合わせます

アンプ入力端子

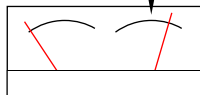
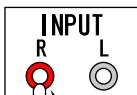


アンプのLチャンネルに信号を
入力します

(2)Rチャンネルのレベル合わせ

(1)のときと同じ位置まで針が振れるように
「Rチャンネル感度」で合わせます

アンプ入力端子



(1)のときと同じ音源を使用して
アンプのRチャンネルに信号を入力
します

実際に音楽を再生してみて、振れ具合を確認してください。

(3)バックライトの明るさ調整

メータがちょうど良い明るさで照明されるように
「バックライト明るさ」を調節します。